

ごあいさつ

歯と口腔の健康は食物を摂るためだけでなく、会話や食事を楽しみ、豊かな生活を送るために欠かせないものです。このたび、歯と口腔の健康づくりに関する施策を総合的に推進するため、令和3年度から令和8年度の6年間にわたる「静岡市歯と口腔の健康づくり推進計画～はつらつスマイルプラン～」を策定いたしました。これは平成31年4月に施行した「静岡市歯と口腔の健康づくりの推進に関する条例」に基づくものです。



本市では、これまで歯科医師会をはじめとする関係団体等と連携し、妊娠期から乳幼児期、成人期から高齢期へと様々な歯科保健事業に取り組んできました。その結果、子どものむし歯は減りつつある一方で、成人期以降の歯周病や、高齢期では歯が多く残るようになった反面、生じるむし歯、さらには「オーラルフレイル」といった口腔の機能低下など、ライフステージに応じた予防への取組が必要であることなど、新たな課題も見えてきました。

本計画ではこれらの課題に対応するため、基本理念を「『健康長寿のまち』実現に向けた『歯と口の健康づくり』」とし、5つの基本方針に、それぞれの目標、施策の方向性を定めることにより、歯と口腔の健康づくりを推進することとしています。歯と口腔の健康づくりが「健康長寿のまち」実現に重要な役割を果たすとの考えは、本市が第3次総合計画及び5大構想で掲げる「健康長寿のまち」の実現と調和のとれたものとなっています。

また、近年多発している大規模災害や新型コロナウイルスをはじめとする感染症への対応に加え、本計画の推進にあたりましては、本市が目指す「世界に輝く静岡」の実現に向けて、世界共通の目標であるSDGs(持続可能な開発目標)と同じ理念を共有してまいります。

歯と口腔の健康づくりは市民の皆様が主役です。「かかりつけ歯科医」をはじめ、関係機関・団体等、関連するあらゆる方々が連携し、市民の皆様の取組をサポートすることが重要であると考えております。条例制定と同時に設置した口腔保健支援センターを核に歯と口腔の健康づくりを推進し、副題の「はつらつスマイルプラン」に思いを込めたように、「はつらつと笑顔のあふれる」まちを目指してまいりますので、今後ともより一層の御理解、御協力をよろしくお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたり、専門的な知見や御経験から活発に御審議していただきました静岡市歯と口腔の健康づくり推進会議の委員の皆様、パブリックコメント等で貴重な御意見をくださいました市民の皆様に心より御礼申し上げます。

令和3年3月

静岡市長 田辺 信宏